

航空宇宙工学セミナー「次世代数値シミュレーション技術の構築に向けた産官学の取り組み」

日時： 令和5年8月18日（金） 13時00分～17時30分

場所： 大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス A12棟 サイエンスホール
(<https://www.omu.ac.jp/about/campus/nakamozu/>)

申込： 8月14日（月）までに、下記フォームよりお申し込み下さい（事前申込が必要）
<https://forms.gle/HR7tAsLSBctGaSGk6>

趣旨： 航空宇宙工学分野における数値シミュレーション技術に携わる産官学の研究者らが一堂に会し、現在の取り組みに関する紹介を行い、意見交換を行う。本セミナーを通して、今後の次世代数値シミュレーション技術の展開について共同で実施すべき内容や取り組むべき課題について議論を行う。

プログラム

- 13:00～13:10 開会の挨拶
大阪公立大学大学院工学研究科 航空宇宙工学分野 佐々木大輔
大阪公立大学産官学共同研究会 会長 中橋和博
- 13:10～14:00 大学からの話題提供
- 13:10～13:25 「直交格子法 CFD の航空宇宙分野における現状と将来性」
大阪公立大学 佐々木大輔
- 13:25～13:40 「空力-飛行連成計算に基づく大域的最適化の試み」
東京都立大学 金崎雅博
- 13:40～13:55 「次元削減技術を用いた空力設計技術の検討」
長岡技術科学大学 山崎渉
- 14:00～15:00 産業界からの話題提供
- 14:00～14:15 「MHI における数値シミュレーションへの取り組みと航空機開発への適用」
三菱重工業株式会社 総合研究所 流体研究部 流体第三研究室 西村信祐
- 14:15～14:30 「商用 CFD ソフトウェアの現在と将来への挑戦」
ヘキサゴン CFD 事業部 開発部 scFLOW ユニット 中島吉隆
- 14:30～14:45 「MITAC Academy と体験型教育プログラム」
三菱重工業株式会社 藤田健
- 15:00～16:00 研究機関からの話題提供
- 15:00～15:15 「現状の数値解析と自動格子生成の利得について」
JAXA 研究開発部門第四研究ユニット 高橋俊, 小寺正敏
- 15:15～15:30 「宇宙機開発における数値シミュレーションの活用と将来展望」
JAXA 研究開発部門第三研究ユニット 坂井玲太郎
- 15:30～15:45 「JAXA 航空技術部門での CFD 解析技術を用いた研究の一端の紹介」
JAXA 航空技術部門 伊藤靖, 村山光宏, 石田崇
- 15:45～16:00 「BCM フレームワークを用いた物理に基づく AI の実装」
産業技術総合研究所 三坂孝志
- 16:00～17:30 ディスカッション

主催・問合わせ先：

大阪公立大学大学院工学研究科 航空宇宙海洋系専攻 航空宇宙工学分野
教授 佐々木大輔

TEL: 072-254-9236 E-mail: daisuke.sasaki@omu.ac.jp

協賛： 日本航空宇宙学会関西支部